

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課 02総務課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	111	事務事業コード	0218
事務事業名	職員研修経費				開始年度	平成16	終了年度	未定
種類	内部管理事務	根拠法令	地方公務員法第39条第1項		例規等	無し		
将来ビジョン	5. 佐渡活性化のための人材の育成・確保 (1)次世代を担う人材育成						H26:重点●政策○	-
H27施政方針	2. 市役所内改革						H27:重点●政策○	-
H28施政方針	該当無し						H28:重点●政策○	-
事業概要	職員定数の適正化によるスリムな組織が求められている中で、人材育成の重要性はますます高まってきている。 職員の市民本位の意識やコスト意識の醸成とともに、職員一人ひとりの企画・評価能力や組織マネジメント能力等の向上につながる研修会等を開催する。							
対象	市職員							
意図 (対象をどのようにしたいか)	職員研修により、多様な市民ニーズに迅速に対応できる人材を育成する。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度 実績値	27年度(評価年度)		28年度 目標値	29年度 目標値	31年度 目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
一人当たりの研修単価		円	15946	14864	19720	16983	16976	16976
算式	研修経費/受講者数							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業			
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性					
1	階層・専門研修			5,904	4,256		6,476	予算	維持				
	指標	受講者数	人	170	140	174	150	事業	維持				
2	その他研修(メンタルヘルス、人事考課、接遇など)			8,831	8,819		7,960	予算	維持				
	指標	受講者数	人	442	400	219	400	事業	維持				
3	庁内職員研修			0	0		0	予算	維持				
	指標	受講者数	人	312	300	270	300	事業	維持				
事業費の合計(千円)				14,735	13,075		14,436						
				財源内訳			0				0		0
				国庫支出金			0				0		0
				県支出金			0				0		0
				地方債			0				0		0
				その他			300				1,014		714
一般財源				14,435	12,061		13,722						

Check ◆事務事業を構成する細事業の評価◆ A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	階層・専門研修	法定義務	B	B	予算の都合から全ての対象者や希望者に対し受講させることが困難な状況にある。他の研修と予算調整しながら受講の機会を確保する。
2	その他研修(メンタルヘルス、人事考課、接遇など)	法定義務	B	B	必要不可欠な研修に絞り委託研修を実施した。今後も継続して実施していく。
3	庁内職員研修	法定義務	B	A	庁内職員研修への参加は職員の自主性としているため、研修科目や内容によって受講者が少ないことがある。科目設定の適正や講師レベルの向上を図り実施効果を高める。

Action ◆今後の事務事業の方向性◆

評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	平成28年度から専門研修受講後、研修内容の情報共有のために、係内等での研修を実施させ、又庁内職員研修の講師を担当するなどして、個人のスキルUP及び研修成果をその他の職員へ波及させたい。			